

回数	研究テーマ	執筆者	勤務地（当時）
第1回	B 農山村における描画指導の意味	阿部良信	青森県
第2回	B 生活に根ざす図工教育 ～山村という特殊の中におけるひとつの試み～	今北信雄	和歌山県
第3回	B わたしはこうにして成果をあげた	細田和子	山口県
第4回	A 美術教育における技術 〔技術（テクニック）から技術（アート）へ〕	山口昌伴	東京都
	B 私はこうにして実践した	小野寺尠子	岩手県
第5回	B わたしはこうにして実践した ― 離島における6年生の図工教育 ―	田中義雄	山口県
第8回	幼児の版画遊びとその指導 ― 型押し表現によるささやかな実践 ―	安田幸子	岐阜県
第9回	絵本作りに見る生徒の創造性とその背景	向井弘子	大阪府
第10回	豊かな創造性を育てる美術教育 ～造形能力の開発をめざして～	川瀬 弘	岐阜県
第11回	情操豊かな創造的子どもの育成 ～表現過程とその方法に視点を置いた「粘土」学習～	吉井 宏・野中敏信	福岡県
第12回	心を育てる図工科指導 ～豊かな心とたくましい表現力（絵画）～	岡田愨吾	山口県
第13回	一人一人の心に染み通る美術教育 ～中学生の豊かな人間性を求めて～	照井トシ子	岩手県
第15回	筑豊の子らと歩いた20年 ～図工教育を通しての私の変容・子どもの変容～	日高幸子	福岡県
第16回	B 民話の共同連作（壁画）と地域への波紋 ～義人民話の掘り起こしから地蔵堂建立まで～	野島光洋	静岡県
第17回	A 図画工作における自己評価の実証的研究 ～全学年の授業研究を通して～	宮本朝子	東京都
	B 表現の芽や根を育てる低学年の図工科指導 ～基礎・基本の考え方と実践〈一年生の絵画指導〉～	三浦由紀子	山口県
第19回	A 絵画表現における子どもの空間表現に関する研究	村瀬千樞	北海道
	B 描画指導における重点の考察	安藤恭子	岐阜県
第20回	B 創造する力を培うことにより、自ら行動できる子の育成を目指した実践 ～立体・彫塑表現を通しての試み～	中澤信子	神奈川県
第21回	A 発想教材を考える	星 邦男	東京都
	B 美術教師十年の軌跡	山口喜雄	神奈川県
第22回	A 登校拒否児に対する絵画療法の発展的研究 ～Free Paintingによる描画を心理療法に使用する意義～	川村雅史	大阪府
	B 自らの表現力を切り拓いていく図画工作科学習指導 ～造形的な遊びの組み合わせによる絵の指導を通して～	近藤久美子	福岡県
第23回	B 造形活動を通しておもいを語る子どもを育てる ～自ら取り組む造形活動と心のふれ合いを大切に～	和歌山県和歌山市立砂山保育所 代表：島西喜久恵	和歌山県
第24回	A 人物描画等の発達にみる児童画の「形」と「意味」 ～子ども自身による主体的な描画活動を取り戻すために～	高田利明	山口県
第25回	B 蕾をつける頃 ～心のつながり～	中村洋美	広島県
第26回	A ジャコメッティ的アプローチによる鑑賞教育への一試案	小澤基弘	茨城県
第27回	B 小学校6年生を対象にした図画工作科 年間テーマ「先人に挑む」の実践 ～T子が辿った学習の足跡を中心に～	大橋圭介	兵庫県

回数	研究テーマ	執筆者	勤務地（当時）
第28回	A イメージ批判序説 ～美術教育におけるイメージの外在性～	菅 章	大分県
	B 同時代の美術教育の可能性をポップアートにさぐる	上屋美千弘	岐阜県
第29回	B 豊かな体験から生まれた思いを表現に ～育てた羊の毛を使って、地域の渡し船を織る～	畑 正純	福岡県
第30回	A 生命形態と美術教育 ～三木成夫の解剖学からの接近～	渡辺晃一	福島県
	B 総合教育としての造形の広場づくり ～野外造形展「造形さがみ風っ子展」の取り組みを通して～	造形さがみ風っ子展事務局 執筆代表：原田敬一	神奈川県
第31回	B 郷土を愛する心を育てる造形教育を目指して ～指導過程に認め合いの場を設定して～	佐藤あい子	岩手県
第32回	B 感性を培う「みる」授業の実践 ～自主研究サークルの発足とその取り組みから～	いなば美育サークル	鳥取県
第33回	B 造形教育とダイオキシンの ～図工室が環境にやさしくなるためには～	橋本忠和	兵庫県
第34回	B 自己実現の満足感を味わわせたい	永井高志	新潟県
第35回	B 認知的方略の自覚化を通じた美術教育	柳沼宏寿	福島県
第36回	B 生徒の能動性を生かす鑑賞指導のあり方を求めて ―『石山寺縁起絵巻を読む』の実践を通して―	人見和宏	滋賀県
第37回	B 造形感覚の育ちを感じながら表現を楽しむ子ども ～デジタルポートフォリオ評価を生かして～	馬場真弓	福岡県
第38回	メッセージテーマをもった図画工作科を中核とした学習単元の開発 ～「ねぎっこの海びらきをしよう」の実践～	濱口由美	徳島県
第39回	「人とかかわりの中で、独自性を磨く造形活動」 ～コンピュータによる表現の複線化・総合化・ネットワークによる交流を通して～	米山慶志	愛知県
第41回	鑑賞を楽しむ子どもをめざして ～熊本県立美術館と連携しながら～	くまもと図工サークル	熊本県
第42回	「動きを取り入れた表現」の実証的研究 ～高等学校における映像メディア表現の指導法についての一考察～	平向功一	北海道
第44回	心を耕す感性の教育を目指して ～心を掘る、そして社会へ～	南 聡	愛媛県
第45回	美術鑑賞教育の実践的課題と教材化の視点 ―対話型鑑賞法を生かした鑑賞学習を探る―	佐野真知子	兵庫県
第46回	子どもの表現に、物語はなぜ必要か ―2歳の描画遊びの応答から―	片岡杏子	神奈川県
第48回	主題を生み出すための鑑賞指導	横山君子	長野県
第49回	つくり出す喜びを味わうために地域性を生かしながら試行錯誤できる題材の開発と手立ての工夫	津端朝宏	新潟県
第50回	人とのつながりをつくりだす版画教育 ～子ども同士のかかわりによる造形思考を生かした版画製作と 版画教育を通して子どもと社会をつなぐ「地域連携」～	青森県 上北図工部会 執筆：川村英徳・野坂佳孝	青森県
第53回	生活の中の芸術と関わり、表現活動を通して楽しく豊かな生活を創造する題材の開発と手立ての工夫	古家美和	兵庫県
第55回	美術がつなぐ、子ども・地域・学校 ～学校現場が模索した教科融合型学習の試み～	執筆代表者：永松芳恵	大分県
第56回	子供が絵に表す意味と指導のあり方に関する研究 ―量的な基礎研究を根拠とした法則化による描画指導法の検討―	花輪大輔	北海道

※ 第6回、7回、14回、18回、40回、43回、47回、51回、52回、54回は該当者なし